



TITLE:

科研費研究会報告 アンダーソンモデルの厳密解とその応用に関する理論的研究

AUTHOR(S):

CITATION:

科研費研究会報告 アンダーソンモデルの厳密解とその応用に関する理論的研究. 物性研究 1985, 43(6): 1-1

ISSUE DATE:

1985-03-20

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/91532>

RIGHT:

科研費研究会報告

アンダーソンモデルの厳密解とその応用に関する理論的研究

昭和 59 年度 文部省科学研究費 総合研究 A

研 究 会 報 告 書

課題番号

58340020

科研費総合研究A「アンダーソンモデルの
厳密解とその応用に関する理論的研究」

研 究 会 報 告 書

上記標題の研究会を昭和59年11月15日～16日の両日愛知県渥美郡渥美町のシーサイド伊良湖で開きました。第2回目の今年の研究会は去年とは異なり総勢20名の小規模なものでしたが、活発な討論を通じて実りの多いものであったと思っています。今年もまた物性研究の紙面を借りてこの研究会の内容を発表者から報告していただくことに致しました。

昭和59年12月7日

研究代表者 阪大工 興地 斐男

プ ロ グ ラ ム

11月15日

午前	司会 吉森昭夫
川上 則雄	軌道縮退のあるアンダーソンモデルの厳密解 ～ Spin-orbit coupling, 結晶場の入った場合～
大川 房義	アンダーソンモデルの厳密解の問題点
倉本 義夫	価数揺動の理論の現状
午後	司会 長岡洋介
小谷 章雄	CeO ₂ における内殻光電子スペクトル
城 健男	混合原子価絶縁体における内殻光吸収スペクトル
大川 房義	近藤格子における異方的超伝導
寺中 久男	Heavy fermion superconductors のTcへの不純物効果
山田 耕作	Andersonの直交定理と金属中の μ^+ の拡散
堤 博史	アンダーソンモデルの汎関数積分法による取り扱い

11月16日

午前	司会 三輪 浩
吉森 昭夫	時間に依存するニューンズ・アンダーソン模型
興地 斐男	脱離原子のイオン化確率へのクーロン相互作用の影響
馬越 健次	時間に依存する局所摂動によるエネルギー散逸
塚田 捷	固体表面の電子移動を伴う非断熱過程